



農業と福祉の連携で福島を元気に!!



福島県授産事業振興会 農福連携担当コーディネーター 渡部 栄昭です。

本年度4月から、新規事業としてスタートしました『農福連携』の担当として活動することになりました。

昨年までは、県中地区担当支援員として、事業所の皆様や関係者の皆様方の温かいご指導・ご協力のもと活動させていただきました。今後も皆様方と共に手を携え歩んでまいりたいと思います。

さて、農業と福祉がつながって福島(日本)を元気に!!を合言葉に始まった『農福連携』事業ですが、「何をやるの?」「何が出来るの?」という“声”が聞かれます。

地域の農業を支える農家の皆さんが抱える、担い手不足、繁忙期の著しい仕事の増加による人手不足という悩み。

授産事業所の皆さんが抱える、日々の作業の不足・委託作業の減少、職種の固定化、販路が広がらない・工賃が上がらないという悩み。

おたがいの悩みが少しでも解消できたら…そこから、『農福連携』の事業が誕生しました。

具体的には…

①繁忙期・人手不足の農家へ授産事業所から利用者さんの派遣
(就農支援・マッチング)



②新たに農業、あるいは農業にかかわる仕事を始めたい事業所に対する技術指導・助言
(アドバイザーの派遣・研修会等の開催)

③農業に取り組む事業所において生産した農産物及び加工品の販売
(県内外における農福マルシェの開催)



④県内で生産された農産物を使用した加工食品の企画・開発
(授産事業所による6次化製品の生産・販売支援)

これらの事業の調整・推進をはかりながら、「農業」と「福祉」の双方にとってより良い関係性を構築することが役割と考えています。

皆様方のご理解とご協力のもと共に歩んでまいりたいと考えておりますので、ご意見・ご質問など皆様方の声をお聞かせください。よろしく願いいたします。(Tel 024-563-1228)



福祉の店郡山 土日限定マルシェ (6/11-12,18-19)



JR有楽町駅前マルシェ (5/29-30)

(農福連携コーディネーター 渡部 栄昭)